

ビッグデータが拓く持続可能で活力ある社会

日時：2015 年 10 月 25 日（日）10:00~12:40

場所：東京大学医学部鉄門記念講堂（本郷キャンパス 医学部教育研究棟 14 階）

※参加登録が必要です。下記 HP より登録をお願いします

<http://www.diasjp.net/>

災害、気候、エネルギー、水、食糧、健康、都市、生態系など現代社会の様々な分野の問題解決に取り組み、安全・安心で活力があり持続的な社会づくりが求められています。そのための一つの道筋は、超大容量で極めて多様なデータ（ビッグデータ）を科学・技術の分野を超えて活用して統合的な科学の知を形成し、それを社会と共有して合意の形成や協働を支援することです。本フォーラムでは、ビッグデータの公共、ビジネス、研究面での効果的な利用による持続可能で活力ある社会実現の貢献策を考えます。

9:30- 10:00 受付

10:00- 10:10 開式挨拶

文部科学省 大臣官房審議官（研究開発局担当）森晃憲氏
東京大学 理事、副学長 保立和夫氏

10:10-10:30 ビッグデータを蓄積して活用する－DIAS と GRENE-ei 紹介に代えて－

- 1) ビッグデータのリアルタイム利用：ひまわり 8 号と X レイン
国立情報学研究所・所長/東京大学 EDITORIA^{※3}・教授 喜連川優
- 2) 分野間連携を支える空間情報の役割
東京大学空間情報科学研究センター/EDITORIA・教授 柴崎亮介

10:30-10:50 基調講演「ビッグデータ－科学技術イノベーション政策の視点から」（仮題）
内閣府総合科学技術・イノベーション会議・有識者議員 原山優子氏

10:50-11:05 特別講演 1 「気候変動を踏まえた防災・減災の新たな展開」
国土交通省・技監 池内幸司氏

11:05-11:20 特別講演 2 「新たなビジネス展開を支えるビッグデータ」
株式会社三菱総合研究所 科学・安全政策研究本部・本部長 関根秀真氏

休憩 11:20-11:30

11:30-12:30 パネルディスカッション「ビッグデータが拓く持続可能で活力ある社会」
原山優子氏・池内幸司氏・関根秀真氏、喜連川優・柴崎亮介
海洋研究開発機構地球情報基盤センター・センター長 高橋桂子
東京大学医学系研究科/EDITORIA・教授 渡辺知保
東京大学総合文化研究科/EDITORIA・教授 伊藤元己
東京大学大気海洋研究所/EDITORIA・准教授 今須良一
モデレータ：東京大学工学系研究科/EDITORIA・教授、ICHARM センター長 小池俊雄

12:30-12:40 閉会挨拶

国立研究開発法人海洋研究開発機構 理事 堀田平氏

※1 DIAS：文部科学省「地球環境情報統融合プログラム」によるデータ基盤「データ統合・解析システム」の略称。

※2 GRENE-ei：文部科学省が推進する大学発グリーンイノベーション創出事業「グリーン・ネットワーク・オブ・エグゼレンス」の環境情報分野のプログラムの略称。

※3 EDITORIA：地球観測データ統融合連携研究機構（東京大学 8 部局が協力する分野間連携の研究体）。